

NPO法人社会還元センター グループわ 会報

情報ぎゃらりー

第34号

情報ギャラリー第34号

発行日 2006年4月25日

編集 グループわ 広報部

発行者 納 利春

発行元 NPO法人社会還元センター
グループわ

TEL(078)743-8101 FAX(078)743-3830

Eメール group_wa@wa-net.jp

ホームページ http://www.wa-net.jp

第1回グラウンドゴルフ大会を開催

地域の交流と会員同士の親睦を深める

サクラ満開の4月7日(金)しあわせの村球技場で「第1回各区対抗ふれあいグラウンドゴルフ大会」が開かれました。グラウンドゴルフは初めての人が多く、珍プレイが続出するなど地域の交流と会員の親睦を深める試みは大成功でした。

この日の大会を祝うように暖かいお天気に恵まれました。生きがい部会ニューススポーツグループの皆さんが早くから出て、コースの設営など準備をして頂きました。各区から3チーム15名の参加を呼びかけたのですが、予告期間が短かったのですが、参加チームが少なく残念でした。灘区、西区、北区から3チーム、東灘区、須磨区は2チーム、本部1チーム、個人合せ74名の参加でした。

ランティア活動に頑張ってもらいたい」と挨拶、続いてラジオ体操で体をほぐして競技に移りました。

競技は午前中、8ホールのコースを2ラウンド、午後は1ラウンドの計3ラウンド、24ホールで争われました。1チーム5名が各ホールから一斉にスタートしましたが、初めてスティックを持ったという人が多く、地面を叩いたり、ティーマットを飛ばして「しまった」と嘆く人など珍プレイ続出です。2日前に雨が降った後だけに、グラウンドはデコボコだらけで、真っ直ぐ転がるボールが思わぬ方向に行ったり、くぼみでボールが停まってしまうことがしばしば。こうした

難しい条件の中、数人のプレイヤーが1打でカップインするホールインワンを達成しました。打った本人は予想もしない出来事にただ驚くばかりですが、チームメイトたちは「やった、やった」と



競技の前に全員揃って体をほぐす準備体操

三宅副理事長から「今回のグラウンドゴルフ大会はグループわの活動を活性化する企画として、初めて開催しました。これを会員皆さんの結束強化につなげて、これからのポ

数人のプレイヤーが1打でカップインするホールインワンを達成しました。打った本人は予想もしない出来事にただ驚くばかりですが、チームメイトたちは「やった、やった」と



青空の下、真剣なプレイが続く

大騒ぎで、なごやかなうちに競技を終りました。納理事長は「今後もこうした企画を計画したい」と挨拶したあと表彰式に移り、団体、個人の上位入賞者に表彰状と賞金が贈られました。成績は次の通りでした。

【団体の部】優勝 西区(732) 準優勝 北区(742) 3位 東灘区(819)

【個人の部】1位 吉田智彦(63、北区) 2位 清水貞子(64、西区) 3位 中川正俊(66、北区) 4位 西阪順三(66、本部) 5位 岩槻正義(67、北区) プービー賞 堺寿代(95、西区)

の三馬区会長(右) 表彰を受ける西区



(左) 個人1位の吉田さん

全員参加で総会を盛り上げよう

平成18年度 グループわ 定期総会

日時 ; 5月18日(木) 場所 ; シルバーカレッジホール

なお総会の議案書と出欠はがき等を同封しています。多くの皆様のご出席をお待ちしています。